

緩和ケア通信

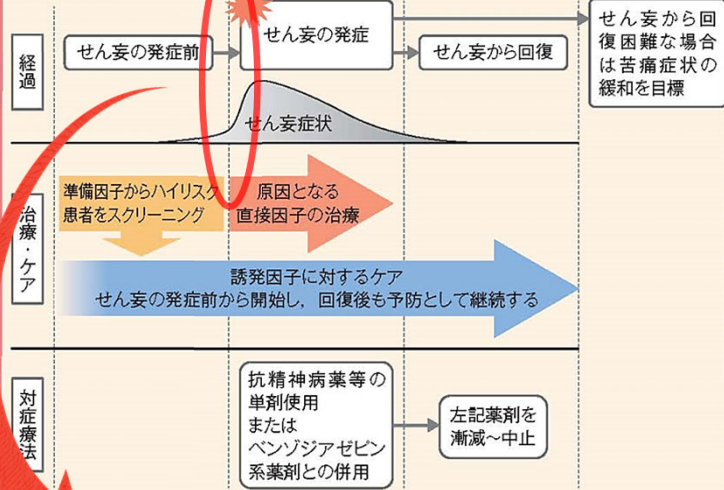
2024年7月3日 緩和ケアセンター発行 Vol.11

緩和ケアセンターHP
QRコード



今回は『がん患者におけるせん妄の対策ケア』についてご紹介します
(緩和ケアマニュアルp.99 ~ p.106)

せん妄の治療



出典：新版 がん緩和ケアガイドブック(日本医師会監修)

この段階で変化に気づいて治療・ケアに繋がれるといいね！

①せん妄の評価のポイント

過活動型せん妄：(主に夜間)つじつまの合わない言動を認め落ち着きがなく徘徊し、時に被害妄想にとらわれ興奮状態を呈する

低活動型せん妄：活動量の低下や行動速度の低下がみられる。

低活動型せん妄は頻度が高いけど見落とされやすいため注意が必要なんだね！

せん妄は何らかの身体的要因による意識障害が存在し、**注意力の低下**、急性～亜急性の発症、**症状の日内変動**を伴うなどの特徴がある。

②せん妄の治療・ケアのポイント

【引金になる】

全身状態の影響：

感染症、脱水、高カルシウム血症、中枢神経浸潤など

薬剤の影響：

オピオイド、ステロイド、睡眠薬、抗不安薬など

直接因子
=ライター

せん妄=火

促進因子=油

準備因子=薪



【起こりやすい素因】

高齢、認知症、脳梗塞や

せん妄の既往など：

せん妄のハイリスク患者を同定する

【促進・遷延化させる】

身体症状：

痛み、悪心、便秘、口渴など
不快な症状への対処

心理状態：

不快な騒音、明るさを避ける

コミュニケーションの障害：

補聴器、眼鏡、入れ歯の使用



せん妄の発症、症状の重篤化
に関連する因子

患者さんはつらい思いをしているんだよ！
家族もつらい思いをすることが多いよ！
家族へのケアとして、病状説明を行い、
患者への対応方法を指導することも大事だね！



ケアの工夫・環境調整により
せん妄の予防・改善を促す

お知らせ

『本人の意向を尊重した意思決定のための相談員研修会』

(令和6年度三重県委託事業 アドバンスケアプランニング推進事業)を開催します

日時：8月25日(日) 9:00～17:30 場所：医学部先端医科学教育研究棟3階 多目的講義室

詳細は緩和ケアセンターHPへ！申し込みは7/1-21 QRコードからできます

